

日本一美しい道の町にしないか

町 予定していない

問 6月に行われた自転車ロードレースの時に、道路をきれいに清掃し、大会を盛り上げる一助となったと思う。町民や那須を訪れる人にとって美しい道は景観の大きな要素となっている。那須町を日本一美しい道の町にすることを環境基本計画に織り込む考えはないか。

建設課 環境基本計画では、道路美化について道路河川愛護会の活動を盛り込むことで検討しており、日本一美しい道の町を目指すことは予定していない。

問 環境基本計画案では、里山・里地の保全を図るとしているが、具体策がない。里山・里地の保全には草

や篠竹の除去を義務付ける草刈り条例が有効である。草刈り条例を制定する考えは。

環境課長 現段階では環境基本計画に草刈り条例を織り込む考えはない。

放射能対策で安全安心の確保のため何をやるのか

町 今の体制を維持することで不安を払しょくできる

問 宇都宮大学のアンケート調査で、那須町保育園保護者の9割近い方が放射能の不安を持っている。大子町では子ども全員の甲状腺がん調査を行っている。

環境基本計画案では、安全安心の確保をあげているが、そのために何をやるのか。

町長 これまでやってきた甲状腺検査、ホールボディカウンターで異常がなく、保護者の皆さんは安心している。今の体制を維持することにより保護者の皆さんの不安は払拭できる。

問 学校給食の放射能測定は今までの測定でよい

のか。

学校教育課長 4小中学校の給食を、県事業の精度の高い放射能測定器で測るようにする。

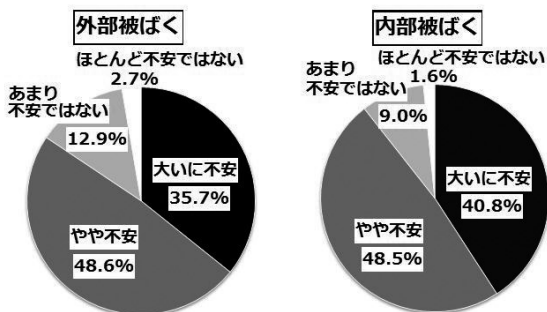
問 除染後でも残っている高濃度の場所を除去するフオローアップ除染を個人住宅で実施する考えは。

環境課長 小中学校、保育園など、公共施設を優先しフオローアップ除染を進めていく。

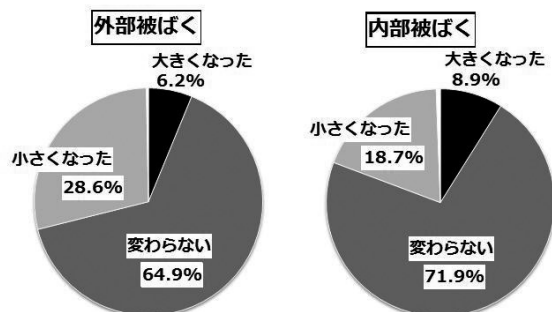


竹原 亜生

放射能による健康不安を感じていますか



放射能による健康不安は事故後3年を迎えて変化しましたか



2013年度 「震災後の栃木県北地域における乳幼児保護者アンケート集計結果報告」 (2013年8月~10月実施分)
 宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター福島乳幼児・妊産婦支援プロジェクト (FSP)
 那須町保育園 (8園)・私立幼稚園 (1園) 365世帯より回収 (回収率82%)

保護者放射能アンケート調査結果